

科目ナンバリング：DDE-3-321-02

### ■授業の目的及び到達目標

工学部の学生を対象とした教職科目で、学校教育における職業指導の在り方や意義を学習し、生涯にわたる職業観を育成する指導法を研究する。また、生徒に対しての職業理解を促す学習活動と教材の活用法を身に付ける。

工学系教員免許取得を目指しており、勤労観・職業観の育成、職場環境の変化、キャリア教育の意義を理解する。また、職業指導に関する指導案の作成法ならびに教材開発法を身に付け実践に活かせるようにする。

### ■授業計画

- 1 日本社会の変化と職業①  
職業の語義とその種類について学習する。
- 2 日本社会の変化と職業②  
産業構造の変化と職業について歴史から学習する。
- 3 日本社会の変化と職業③  
組織社会の職業の特徴について学習する。
- 4 キャリア開発と職業指導①  
キャリア教育と職業指導について考察する。
- 5 キャリア開発と職業指導②  
職業指導の指導領域について学習する。
- 6 キャリア開発と職業指導③  
職業指導における職業相談の役割について学習する。
- 7 キャリア開発と職業適性①  
職業適性とその分類について学習する。
- 8 キャリア開発と職業適性②  
職業適性に関する検査について学習する。
- 9 学校におけるキャリア開発と支援①  
学校から仕事の世界へのキャリア支援について学習する。
- 10 学校におけるキャリア開発と支援②  
小学校・中学校におけるキャリア開発と支援について学習する。
- 11 学校におけるキャリア開発と支援③  
高等学校におけるキャリア開発と支援について学習する。
- 12 学校におけるキャリア開発と支援④  
専門学校・大学におけるキャリア開発と支援について学習する。
- 13 学校におけるキャリア開発と支援⑤  
卒業後のキャリア開発と支援について学習する。
- 14 世界のキャリア開発と支援  
ヨーロッパ・アメリカ合衆国・中国のキャリア開発と支援について学習する。
- 15 職業指導Ⅱのまとめ  
各人が職業指導の諸問題の分析と解決方法を考察する。  
授業内で記述試験を実施します。

### ■授業の方法

教科書に沿った講義形式で進めますが、その中で明らかになった諸問題について、演習やグループ討議を含めた授業展開をする。教科書だけでなく随時プリント等を配付し講義を進めて行く。

### ■予習・復習

学習内容の理解を深められるよう、教科書を読み、重要箇所をマークするなどの準備が必要である。必要に応じて授業前に資料や補助プリントを配布するので事前に課題をまとめておく。

### ■成績評価の方法（成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い）

授業内試験（60%）を実施するが、授業内課題の提出状況、授業への参加態度等（40%）で総合的に判断する。

### ■教科書・参考書

教科書：「新時代のキャリア教育と職業指導」（法律文化社）ISBN978-4-589-03953-8

参考書：「最新 生徒指導・進路指導論—ガイダンスとキャリア教育の理論と実践」（図書文化社）

ISBN-10：4810064638

### ■関連する科目

職業指導Ⅱ、各教科教育法